２０１５年度

認知症看護認定看護師コース

募 集 要 項

〈第三次〉

学校法人　日本赤十字学園

日本赤十字秋田看護大学　教育研究開発センター

認定看護師教育課程

日本赤十字秋田看護大学　教育研究開発センター

認定看護師教育課程

認知症看護認定看護師コース

【コースの目的】

　日本赤十字秋田看護大学における認知症看護教育課程の設置目的は「人道・博愛の精神をもとに，人々の苦痛と戦い，人間の尊厳を守る」という赤十字の理念を礎に，認知症の看護分野において熟練した看護技術を備えた質の高い看護実践能力を養い，人間一人ひとりを尊び，刻々と変わりうる国内外の社会に対応しうる優秀な認定看護師の育成である。

１　認知症患者とその家族の支援に関する最新の知識と技術を習得し，水準の高い看護実践ができる能力を育成する。

２　培った専門的な知識と技術を活かし，看護職に対して指導・相談できる能力を育成する。

３　あらゆる場において，認知症患者の生命，生活の質，尊厳を尊重したケアを同僚や他職種と協働して提供できる能力を育成する。

【期待される能力】

　１　認知症患者の意思を尊重し，権利を擁護することができる。

　２　認知症の発症から終末期まで，認知症患者の状態像を統合的にアセスメントし，各期に応じたケアの実践，ケア体制づくり，介護家族のサポートを行うことができる。

　３　認知症の行動心理症状（ＢＰＳＤ）を悪化させる要因・誘因に働きかけ，予防・緩和することができる。

　４　認知症患者にとって安心かつ安全な生活・療養環境を調整することができる。

　５　他疾患合併による影響をアセスメントし，治療的援助を含む健康管理を行うことができる。

　６　認知症に関わる保健・医療・福祉制度に精通し，地域にある社会資源の活用・開発に寄与できる。

　７　認知症看護の専門的知識及び技術向上のための自己研鑽に取り組み，ケアニーズの変化に対応できる。

　８　認知症看護の実践を通して役割モデルを示し，看護職に対する具体的な指導ができる。

　９　認知症看護に関する看護職の具体的な相談に対応することができる。

１０　他職種と積極的に協働し，認知症に関わるケアサービスを推進するための役割をとることができる。

目　　次

Ⅰ　２０１５年度　認定看護師教育課程　募集要項　･････････････････････････････････････１

Ⅱ　入学者選抜試験出願手続　･････････････････････････････････････････････････････････３

Ⅲ　入学試験当日の注意事項　･････････････････････････････････････････････････････････５

Ⅳ　合格発表　･･･････････････････････････････････････････････････････････････････････７

Ⅴ　入学手続　･･･････････････････････････････････････････････････････････････････････８

Ⅵ　教育課程　･･･････････････････････････････････････････････････････････････････････９

Ⅶ　実習　･････････････････････････････････････････････････････････････････････････１１

Ⅷ　試験に関する問い合わせ先　･････････････････････････････････････････････････････１２

Ⅸ　２０１５年度入学者選抜試験　出願書類　･････････････････････････････････････････１３

　様式１　入学願書

　様式２　勤務証明書

　様式３　実務研修報告書

　様式４　認知症看護事例実績証明・要約

　様式５　推薦書

　様式６　受験及び就学承諾書

Ⅰ　２０１５年度　認定看護師教育課程　募集要項

１　募集コース　　　　認知症看護認定看護師コース

２　募集人員　　　　　　　３名（推薦入学者選抜試験入学者を含む）

３　出願資格

　　受験にあたり，次の各項に定める要件を満たしていなければなりません。

　【共通要件】

　（１）日本国の看護師免許を有すること。

　（２）看護師免許を取得後，通算５年以上の実務研修を有する者。

　（３）通算３年以上，認知症患者の多い医療・福祉施設（在宅ケア領域を含む）等で看護実績を有すること。

　（４）認知症患者の看護を５例以上担当した実績を有すること。

　（５）現在，認知症患者の多い医療・福祉施設（在宅ケア領域を含む）等で勤務をしていることが望ましい。

　【推薦入学者選抜試験要件】

　（１）現在，日本赤十字社（日本赤十字学園を含む）の職員もしくは本課程が臨地実習として依頼している施設の職員で，本学において学習する意欲があり，またその能力・適正を有する者。

　（２）合格した場合，入学を確約できる者。

４　入学試験日程

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 出願期間 | 試験日 | 合格発表 | 入学手続期間 |
| ２０１５年１月２６日（月）～２月１０日（火） | ２０１５年２月２１日（土） | ２０１５年２月２７日（金）１１：００ | ２０１５年２月２７日（金）～　３月１１日（水） |

　　　※﷒出願はすべて郵送に限る（当日消印有効）

５　試験概要

（１）試験日程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 試験日 | 内容 | 時間 |
| ２０１５年　２月２１日（土） | コース関連科目（筆記試験） | 　９：００～１０：００ |
| 小論文 | １０：１５～１１：１５ |
| 面接 | １１：３０～１５：００ |

　（２）試験会場

　　　　日本赤十字秋田看護大学　　〒０１０－１４９３

秋田市上北手猿田字苗代沢１７－３

電話　　　０１８－８２９－４３１７（ＤＩ）

FAX　　 　０１８－８２９－３０３０

E-mail　 　nintei@rcakita.ac.jp

　（３）試験内容

　　　　試験（コース関連科目，小論文，面接，書類審査）により合格者を決定します。

コース関連科目試験の出題範囲・配点は次の通りです。

|  |  |
| --- | --- |
| 出題範囲 | ・老年者の特性，認知症の病態，保健・医療・福祉制度等に関する基本的知識を問う。・認知症の治療，看護に関する専門的知識を問う。・認知症看護分野の現場で遭遇するであろう問題状況について，看護の視点でのアセスメント，計画立案，実施，評価についての思考過程および記述能力を問う。 |

Ⅱ　入学者選抜試験出願手続

１　入学検定料　　　　５０，０００円（税込み）

２　入学検定料の納付方法

　（１）納付方法

　銀行備え付けの「振込依頼書」に必要事項を記入し，入学検定料５０，０００円を添えて銀行窓口で納付してください。

　（２）振込取扱期間　　　　２０１５年　１月２６日（月）～２０１５年　２月１０日（火）

　（３）振込先

|  |  |
| --- | --- |
| 金融機関・支店名 | 　　秋田銀行　秋田東中央支店 |
| 預金の種類 | 　　普通預金 |
| 口座番号 | 　　１０２４０８３ |
| 名義人 | 　　日本赤十字秋田看護大学　学長　安藤　広子 |

　（４）注意事項

　　　①　銀行振込に限ります。

　　　②　振込手数料は受験者が負担してください。

　　　③　銀行で発行される「振込金受取書」等をもって本学の領収証とします。各自大切に保管してください。

　　　④　一度納入した入学検定料は原則として返還しません。

３　出願書類

　　「Ⅸ　２０１５年度　入学者選抜試験　出願書類」をご覧ください。

４　出願手続

　（１）角２サイズの封筒の表に**認定看護師教育課程入学願書在中**と朱書きの上、出願書類を一括して封入し，簡易書留で下記まで郵送してください。

　※１　出願書類の処理には多少の日数がかかるため，書類の準備，郵送は早めに行ってください。

　　　　※２　氏名，住所，電話番号に変更があった場合には下記まで連絡してください。

　（２）受験票が試験日の２日前になっても到着しない場合は，下記へ連絡してください。

〈　出　願　・連　絡　先　〉

|  |
| --- |
| 〒010-1493　　秋田県秋田市上北手猿田字苗代沢17-3　　　日本赤十字秋田看護大学　教育研究開発センター　認定看護師教育課程事務局電　話　０１８－８２９－４３１７ＦＡＸ　０１８－８２９－３０３０E-mail　nintei@rcakita.ac.jp |

Ⅲ　入学試験当日の注意事項

１　開場時間，試験時間等

（１）試験開始１５分前までに指定された試験室に入室し，自分の受験番号と同じ番号の席に着いてください。

（２）試験開始時刻に遅れた場合，開始時刻から２０分以内の遅刻に限り受験を認めます。

試験開始後２０分を経過した後は，受験できません。

ただし，事故などによる交通機関の遅れにともなう遅刻など特別な事情による場合は受験を認めることがあるので，証明書等を持参し入学試験受付の係員に申し出て指示を受けてください。

（３）面接の順番は入学試験当日に発表します。

受験番号順とは限らないので，帰りの交通機関等の予約については十分に配慮してください。

２　持参するもの

|  |  |
| --- | --- |
| 受験票 | 万一，紛失あるいは当日忘れた場合は，入学試験受付の係員に申し出て，指示を受けてください。 |
| 筆記用具 | 　黒色の鉛筆（ＨＢ）あるいはシャープペンシル（ＨＢ），プラスチック製消しゴムを持参してください。　　筆記用具の貸し出しはしません。 |
| 昼食 | 　昼食を必ず持参してください。　大学構内で購入することはできません。 |

３　認められないもの

|  |  |
| --- | --- |
| 携帯電話等 | 　携帯電話，簡易型携帯電話（ＰＨＳ）等は電源を切って，かばん等に保管してください。　また，試験が終了するまで（休憩時間を含む）使用を禁止します。　試験中に携帯電話の音・振動等が発生し，発生源のかばん等が特定できた場合は持ち主の同意なく試験監督者が預かることがあります。 |

４　その他の事項

（１）休憩時間および面接試験の待機時間中は校舎の外に出ることはできません。

（２）校舎の見学は，月曜日から金曜日，午前９時から午後４時３０分までです。

　　　見学希望の方は事前に事務局までご連絡ください。

　　　　ただし，入学試験前日は会場準備等のため学内への立ち入りはできません。

（３）試験会場は校舎内を含め敷地内全面禁煙です。

　　　　学内駐車場に停めた自家用車両内での喫煙も禁じます。

Ⅳ　合格発表

　合格発表は次の方法で確認することができます。

　なお，合否結果に関する電話，ＦＡＸおよび電子メールでの問合せには一切応じません。

１　合格発表日　　　２０１５年２月２７日（金）

２　掲示による合否確認方法

　　合格発表日の午前１１時，本学正面玄関に合格者の受験番号を掲示します。

３　ホームページによる合否確認方法

　　合格発表日の午前１１時，インターネット上の下記本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

　　　　　　本学ホームページＵＲＬ　：　http://www.rcakita.ac.jp/

４　入学手続書類の交付

　（１）合格者には合格通知書および入学手続書類を郵送します。

　（２）入学手続書類は合格発表日に発送するので，地域によっては到着まで２～３日かかる場合もあります。発表後３日間を過ぎても到着しない場合は，教育研究開発センター事務局

（電話０１８－８２９－４３１７）まで連絡ください。

　（３）入学手続期間終了後の入学手続は認めませんので注意してください。

Ⅴ　入学手続

１　入学手続

　（１）合格者は，合格通知書類に同封する入学手続要項をよく読んで入学手続を行ってください。

　　　　入学手続期間内に手続書類の提出および納付金の納入など所定の手続をしなかった場合は，入学の意志がないものとみなし，合格を取り消します。

　（２）入学手続書類は，締切当日の消印有効とします。

２　入学手続期間

　　入学手続期間は　２０１５年２月２７日（金）～２０１５年３月１１日（水）　までです。

３　授業料等納付金

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種　類 | 金　額 | 摘　要 |
| 入　学　金 | ５０，０００円 | 入学手続時納付 |
| 授　業　料 | ７００，０００円 |  |

※﷒　入学金納付後に入学辞退の申し出があっても入学金は返還しません。

※　上記以外の経費（テキスト代，講義・実習に係る交通費，宿泊費等）は自己負担です。

４　教育期間・場所

（１）教育期間　　２０１５年８月１日　～２０１６年１月３１日（６ヶ月間）

（２）場所　　　　日本赤十字秋田看護大学

〒０１０－１４９３　秋田市上北手猿田字苗代沢１７－３

電　話　　　　０１８－８２９－４３１７

ＦＡＸ　　　　０１８－８２９－３０３０﷒

Ⅵ　教育課程

１　共通科目

|  |  |
| --- | --- |
| 教　科　目 | 時間数 |
| 必須共通科目 | １ | 　看護管理 | 　　　１５ |
| ２ | 　リーダーシップ | 　　　１５ |
| ３ | 　文献検索・文献講読 | 　　　１５ |
| ４ | 　情報管理 | 　　　１５ |
| ５ | 　看護倫理 | 　　　１５ |
| ６ | 　指導 | 　　　１５ |
| ７ | 　相談 | 　　　１５ |
| 小　計 | 　　１０５ |
| 選択共通科目 | ８ | 　対人関係 | 　　　１５ |
| ９ | 　臨床薬理学 | 　　　１５ |
| １０ | 　医療安全管理 | 　　　１５ |
| 小　計 | 　　　４５ |
| 　　 合　計 | １０５（＋４５） |

２　専門科目

|  |  |
| --- | --- |
| 教　科　目 | 時間数 |
| 専門基礎科目 | １ | 　認知症看護原論 | 　　　３０ |
| ２ | 　認知症病態看護論 | 　　　４５ |
| ３ | 　認知症に関わる保健・医療・福祉制度 | 　　　１５ |
| 小　計 | 　　　９０ |
| 専門科目 | １ | 　認知症看護倫理 | 　　　１５ |
| ２ | 　認知症患者とのコミュニケーション | 　　　１５ |
| ３ | 　認知症看護援助方法論Ⅰ（アセスメント） | 　　　３０ |
| ４ | 　認知症看護援助方法論Ⅱ（生活・療養環境づくり） | 　　　３０ |
| ５ | 　認知症看護援助方法論Ⅲ（ケアマネジメント） | 　　　３０ |
| ６ | 　認知症の介護家族支援，認知症患者・家族関係調整 | 　　　１５ |
| ７ | 　認知症ケア連携体制の構築 | 　　　１５ |
| 小　計 | 　　１５０ |
| 　　 合　計 | 　　２４０ |

３　実習・演習科目

|  |  |
| --- | --- |
| 教　科　目 | 時間数 |
| 学内演習 | 　学内演習 | 　　　９０ |
| 実習 | 　臨地実習 | 　　１８０ |
| 　　 合　計 | 　　２７０ |

共通科目　　　　　　　　　１０５時間（＋４５時間）

専門基礎科目　　 　　　　　９０時間

専門科目　　　　　　　　　１５０時間

学内演習　　　　 　　　　　９０時間

実習　　　　　　　　　　　１８０時間

|  |
| --- |
| 　　　　　　　　総時間数　　　　６１５時間（＋４５時間） |

Ⅶ　実習

１　実習期間　　　　２０１５年１０月　～　１２月

２　実習施設（２０１４年度実績）

　　実習先は研修生と相談のうえ配慮して配置します。

　（１）介護老人保健福祉施設または病院

　　　　７ヶ所のうち１ヶ所で５週間の実習

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 実習施設名 | 所在地 |
| １ | 学校法人順天堂順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター | 東京都江東区 |
| ２ | 地方独立行政法人　東京都健康長寿医療センター | 東京都板橋区 |
| ３ | 独立行政法人地域医療機能推進機構　秋田病院附属介護老人保健施設 | 秋田県能代市 |
| ４ | 　財団法人星総合病院　星ヶ丘病院 | 福島県郡山市 |
| ５ | 　津軽保健生活協同組合　藤代健生病院 | 青森県弘前市 |
| ６ | 　日本赤十字社東京都支部　武蔵野赤十字病院 | 東京都武蔵野市 |
| ７ | 医療法人社団協友会　八潮中央総合病院 | 埼玉県八潮市 |

　（２）訪問看護ステーション

　　　　１０ヶ所のうち１ヶ所で１週間の実習

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 実習施設名 | 所在地 |
| １ | 社会医療法人明和会　中通訪問看護ステーション | 秋田県秋田市 |
| ２ | 公益社団法人秋田県看護協会　訪問看護ステーションあきた | 秋田県秋田市 |
| ３ | 株式会社虹の街秋田営業所　訪問看護ステーション | 秋田県秋田市 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 実習施設名 | 所在地 |
| ４ | 社会福祉法人秋田中央福祉会　訪問看護いずみ | 秋田県秋田市 |
| ５ | 社団法人秋田市医師会　訪問看護ステーション | 秋田県秋田市 |
| ６ | 医療法人惇慧会　外旭川訪問看護ステーション | 秋田県秋田市 |
| ７ | 秋田県厚生農業協同組合連合会　あきた訪問看護ステーション | 秋田県秋田市 |
| ８ | 社会福祉法人五城目町社会福祉協議会五城目訪問看護ステーション | 秋田県南秋田郡五城目町 |
| ９ | 秋田県厚生農業協同組合連合会　雄勝訪問看護ステーション | 秋田県湯沢市 |
| １０ | 独立行政法人地域医療機能推進機構　秋田病院訪問看護室 | 秋田県能代市 |

Ⅷ　試験に関する問い合わせ先

　　　本募集要項に関して不明な点は次にお問い合わせください。

|  |
| --- |
| 日本赤十字秋田看護大学教育研究開発センター　認定看護師教育課程　事務局〒０１０－１４９３　　秋田市上北手猿田字苗代沢１７－３電話　　　　　　０１８－８２９－４３１７ファクシミリ　　０１８－８２９－３０３０Ｅ－ＭＡＩＬ　　ｎｉｎｔｅｉ＠ｒｃａｋｉｔａ．ａｃ．ｊｐ |

Ⅸ　２０１５年度入学者選抜試験　出願書類

１　提出書類一覧

|  |  |
| --- | --- |
| レ | 書類の名称 |
|  | （様式１）　入学願書 |
|  | （様式２）　勤務証明書 |
|  | （様式３）　実務研修報告書　　認知症看護認定看護師コース |
|  | （様式４）　事例実績証明・要約　　認知症看護事例要約 |
|  | （様式５）　推薦書　※推薦入学者選抜試験受験者のみ |
|  | （様式６）　受験及び就学承諾書 |
|  | 　看護師免許証の写し　１部（Ａ４版に縮小コピー　各自で用意のこと） |
|  | 　写真　　１枚（様式１）入学願書に貼付 |
|  |  |

２　記入方法と注意事項

　（１）本項を熟読のうえ，記入漏れに注意して，過不足なく記入してください。

　（２）枠内におさまるように記入してください。

　（３）年号はすべて西暦標記としてください。

　（４）複数枚必要な様式はコピーのうえ使用してください。

　（５）本要項及び各様式については，本学ホームページよりダウンロードが可能です。詳細はホームページでご確認ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 書類の名称 | 記入方法と注意事項 |
| （様式１）入学願書 | ●　受験する入学試験の種類の欄に○印を付すこと。●　写真を貼付すること（写真の詳細は後記）。●　氏名は自署のこと。電話番号は緊急時の連絡が可能な携帯電話の番号が望ましい。メールアドレスは必ず記入すること。●　所属機関名は法人名・設置主体を含む正式名称を記入すること。現在勤務していない場合は「離職中」と記入すること。●　学歴は「高校卒業」から，学校名は学科・課程を含む正式名称を最終学歴まで記入すること。進学課程を卒業している場合は准看護師学校も記入すること。また，現在，大学院，大学，短期大学，専門学校等に在学している場合も記入すること。●　職歴は勤務先施設名を記入すること。　 |

|  |  |
| --- | --- |
| 書類の名称 | 記入方法と注意事項 |
| （様式２）勤務証明書 | ●　本様式を用いて所属する機関の長もしくは機関を代表して証明できる職位の者の作成にかかる証明書を提出すること。●　看護実績を通算５年以上満たし，かつ専門分野の看護実績を通算３年以上満たす場合はその職場の証明書だけでよい。●　専門分野の看護実績を中心に，配置された部署の特徴と実績年数を具体的に記入すること。【記入例】認知症看護：神経内科病棟（認知症患者が３０％を占める）３年間　　　　　介護老人保健施設看護部（認知症利用者が５０％を占める）２年間 |
| （様式３）実務研修報告書 | ●　看護師免許取得後（准看護師の期間を含めない）から２０１５年７月３１日現在までの職歴を記入すること。●　看護実務研修注１）期間を記入すること。連続６ヶ月以上の研修，進学，産休・育休及び病気療養等での休職，教育職，看護実績のない企業等の在職期間は含めない。　　　注１）「看護実務研修」とは，看護実務経験を意味する。●　看護の実務研修期間および認定看護分野の実務研修期間は，通算勤務月数で計算すること。　　※　勤務形態が非常勤の場合，１５０時間の勤務時間を実務研修１ヶ月として換算し，勤務月数を割り出す。 |
| （様式４）事例実績証明・要約 | ●　ＰＣ等で様式に形式を合わせて作成のうえ提出することも認める。●　認知症患者の看護に関わった事例から１事例を選択し，要約する。●　認知症患者および家族の個別性を踏まえてアセスメントし，看護課程の展開を記入する。 |
| （様式５）推薦書 | ●　推薦入学者選抜試験受験者のみ提出すること。●　現在日本赤十字社（日本赤十字学園を含む）の職員もしくは本課程が臨地実習場として依頼している施設の職員は推薦入学者選抜試験を受験することができる。●　本様式を用いて所属する機関の長もしくは機関を代表して推薦することのできる職位の方の作成にかかる推薦書を提出すること。 |
| （様式６）受験及び就学承諾書 | ●　本様式を用いて所属する機関の長もしくは機関を代表して応諾できる職位の方の作成にかかる承諾書を提出すること。 |
| 看護師免許証の写し | ●　Ａ４版に縮小してコピーしたものを１部提出すること。 |
| 写真 | ●　必要枚数　１枚　　●　サイズ　　タテ３cm×ヨコ２．４cm　　●　３ヶ月以内に撮影したもの　　●　背景なし，無帽　以上を，入学願書（様式１）に貼付すること。 |

周辺案内図

学校法人　日本赤十字学園

日本赤十字秋田看護大学　教育研究開発センター

認定看護師教育課程

〒010－1493　秋田市上北手猿田字苗代沢１７番地３

TEL　　　 ０１８－８２９－４３１７

FAX　　　 ０１８－８２９－３０３０

E-MAIL　　nintei@rcakita.ac.jp